



GICSSNEWS は、過去の記録はすべて HP に掲載されています。

2026 年 年始のご挨拶

新年おめでとうございます！

毎年願う平和とは、戦争のない世界のことだけではなく、自身の心の平和もあるのです。悟り境地に至らない限り、これは案外厄介です。でも心の平和は考え方や努力によってある程度コントロールできるはずなので、ドーンと構えて大仏様の穏やかな表情を思い出し（？笑）、おおらかに暮らせる日々をめざしたいものです。多様化が進むインバウンドの業界で、自分を見失わないようにうまく時代に乗ってまいりましょう。仲間と手を繋げば、それもしやすくなりますね。

皆様のご健勝とご多幸、ご発展をお祈りしています。

GICSS 研究会理事長 ランデル洋子

～Vo.96 コンテンツ～

2026 年 1 月～これから開催予定研修他

新人実務研修

FIT 現場対応研修

Remember 2025 年！GICSS 研修

FIT 現場実習（春季・秋季）

6 月東北バス実習

通訳ガイド業界トピック

2 月 世界観光ガイド連盟（WFTGA）総会

Member & GICSS

Close Up 村瀬 隆宗（公式 SNS etc.担当）

リレーエッセイ 上山 千草

通訳ガイドアカデミア

リリース情報ほか

編集後記

2026 年 1 月～これから開催予定研修ほかのプログラム

* 詳しくは HP、会員メーリングリストをご覧ください。お問合せ GICSS 事務局 adm@gicss.org

■ 新人研修先乗りバス実習

1/17 明治神宮一谷根千

■ 定期総会

1/25 会場 東京・BIRDLNAD

■ 新年懇親会

関東 1/25 会場 東京・BIRDLNAD

関西 2/15 会場 大阪・KOKO プラザ

■ 2026 新人研修

東京 3 月コース 3/7・8・14・15

東京 4 月コース 4/4・5・11・12

大阪 5 月コース 5/2・3・4・5

■ 春季 FIT 現場研修

3 月～6 月 関東 9 日程、関西 5 日程

詳しくは本紙記事をご覧ください。

2026 年も各地で開催 FIT 現場対応研修でステップアップしよう！

FIT のお客様案内を想定し、少人数でウォーキングや公共交通機関利用で現場を学ぶ研修が 2025 年の春にスタートしました。

訪問スポット学習がメインの研修とはやや異なり、各現場での旅程管理的な動きを中心に学ぶ本研修では、実際に研修時に予定外のことが発生し、現場対応のケーススタディとなる回もありました。

「FIT 現場研修のここに価値あり」を、参加者の声を交えて改めてご紹介致します。

〔ハードルが低い〕

- ・短いものは研修時間 2 h 程度。参加のための日程調整がし易い。
- ・受講料は税込み 7,700 円～11,000 円ほど。終日研修や専門家の講義を含んだ研修に比べ安価。
- ・講師というより GICSS の先輩のナビゲートなので、緊張が少ない。

〔少人数ならではの〕

- ・「質問がし易かったです」(6/1 京都：M さん)
- ・「実際の FIT ツアーのような臨場感がありました」(4/20 箱根：Y さん)
- ・「団体研修は受けたことがあるが、FIT を学ぶ機会がなかったので良かったです」(5/1 鎌倉：M さん)
- ・「講師のガイド体験談をたくさん伺えて、これも良かったです」(11/27 日光：S さん)



〔スポット以外の情報も共有〕

- ・「参加者はバックグラウンドが違うので、いろいろ参考になるお話が聞けました」(5/1 鎌倉：E さん)
- ・「一緒に参加した方のお話も聞けて、勉強になりました」(6/1 京都：Y さん)

「いいことばかり、Why don't I join！」ですよね。

2026 年もまずは以下の春季開催を準備中です。是非ご予約ください！

〔関東〕

- | | |
|---------------|---------------|
| ■3月19日（木）日光 | ■4月30日（木）都内 C |
| ■3月22日（日）箱根 | ■5月1日（金）鎌倉 |
| ■3月23日（月）都内 B | ■5月10日（日）日光 |
| ■4月19日（日）箱根 | ■5月23日（土）鎌倉 |
| ■4月25日（土）富士 | |

〔関西〕

- | |
|---------------|
| ■5月10日（火）嵐山 |
| ■5月16日（土）大阪 |
| ■5月20日（火）宇治 |
| ■5月31日（土）京都 B |
| ■6月15日（火）奈良 |

いずれの研修もお申込みはコチラから：<https://ws.formzu.net/fgen/S85736370/>



コロナ禍を経て満を持して実現 2025 年東北バス研修より 雑感 <平泉・黄金文化>



2026 年の新春を迎え、皆様にはお健やかに新年をお迎えになられたことと、心よりお喜び申し上げます。

2025 年でひととき鮮明に思い出されるのが、6 月に実現した東北地方での初の現場研修です。5 年越しの念願が叶ったのは、仙台在住の GICSS 会員、仙台に縁の研修委員の献身的なご協力のおかげでした。改めて感謝申し上げます。

研修 2 日目、平泉在住のイギリス人日本文化研究者、Rosemary Chiba さんの“Hiraizumi = The Beauty and Tragedy of Life”の講義が行われました。わずか 100 年で歴史の表舞台から姿を消した(its heyday vanished in just a hundred years)平泉は、かつては京都に次ぐ 10 万人を擁する、奥州藤原氏三代が築いた黄金都市(the city of gold)であったと改めて知る機会となりました。しかし、その栄華のほとんどは鎌倉幕府の攻撃により焼失し、悲劇的な最期を迎えた都市でもあります。



浄土での再生を願い、藤原清衡が墓所として建立した金色堂は、源頼朝の意向によって奇跡的に焼失を免れました。一方京都の鹿苑寺金閣は、この世に浄土を現出させ (bring the Pure Land in this world)、異国からの賓客をもてなす空間としても造営されましたが、1950 年に放火によって一度失われました。二つの黄金建築が辿った運命の違いも興味深いところです。そして、それぞれが現代まで姿を残し、私たちがその輝きを鑑賞できることは、何よりの幸せだと感じます。

「金」のお話を少し展開したいと思います。

奈良・京都に劣らぬ文化度を誇った奥州藤原氏が築いた平泉の財力の源となったのは金鉱山であり、749 年宮城県涌谷町で砂金が発見されたことに始まったと言えます。当時、奈良東大寺の毘盧遮那仏造営は最終段階にありましたが、不足していたのが金でした。この機を捉え、陸奥国から朝廷へ日本初の国産金 13.5 キロが献上されます。金と水銀を溶かし、水銀を蒸発させて金を定着させるアマルガム法が、日本で初めて大規模に用いられた瞬間でもありました。

金は世界中で憧れの象徴です。日本では清浄 (purity)、永遠 (eternity)、知恵 (wisdom) を表すとされ、その永遠の輝きは人々を魅了してきました。やがて日本の黄金文化の噂は、マルコ・ポーロの記録を通じて中国からヨーロッパへと広がります。16 世紀、黄金の国を求めてコロンブスが大海原へ漕ぎ出したのも、その物語に心を奪われたからのようです。しかし彼が辿り着いたのは、日本ではなく、アメリカ大陸だったのです。



東北の歴史と文化は、一見多層的ですが、実は日本の古代から中世の歴史と深く結びついていました。ガイドとして見逃すことのできない重要な要素です。

少々大胆な関連付けを試みながら、あえてガイド口調で思いのままに書かせていただきました。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2025 東北研修主任講師：松岡明子

2 月 世界観光ガイド連盟（WFTGA）総会 初の日本開催



会員メーリングでもお知らせして参りましたが、世界観光ガイド連盟（WFTGA：World Federation of Tourist Guide Associations）総会が、2026 年 2 月福岡で開催されます。

【世界観光ガイド連盟 WFTGA】

1985 年に設立。オーストリア・ウィーンに本部を置くプロの観光ガイドのための国際的なフォーラムであり、観光ガイドを対象としたトレーナー認定機関。世界 87 カ国、20 万人以上のプロの観光ガイドが参加している。

総会は 2 年に 1 度開催で、2026 年の第 21 回大会は初めて日本での開催となります。実現には、通団連の加盟団体九州通訳・翻訳・ガイド協会（K-iTG）の大きなご尽力がありました。

世界約 60 の国・地域から約 600 名の参加を見込んで、2025 年 6 月末に参加登録受付を開始のところ、早くに申込みが進み、締め切りの 11 月末を前に満席となりました。

【第 21 回世界観光ガイド連盟（WFTGA）総会 概要】

日程： 2026 年 2 月 9 日(月)～13 日(金)午前 計 5 日間

会場： 福岡国際会議場（福岡市博多区石城町 2-1）

〔主なプログラム〕

- ・ 2 月 9 日(月) 開会式・基調講演ほか
- ・ 2 月 10 日(火) レクチャー・ワークショップほか
- ・ 2 月 11 日(祝水) スタディツアー（現地視察ツアー）ほか
- ・ 2 月 12 日(木) シティツアー（まち歩き）ほか
- ・ 2 月 13 日(金)午前 基調講演・閉会式



「2 月 9 日基調講演」には ランデル洋子理事長が登壇！

レポートは GICSS ニュース次号を
お待ちしております！

©日本経済新聞

2025 年 1 月 21 日 事前視察に福岡市を訪れた WFTGA セバスチャン・フランケンバーガー会長（左）

Close Up!

……GICSS の活動に携わる皆さんに登場頂くコーナーです。



GICSS の公式 SNS 管理者、オンライン C.C.Light のナビゲーターである理事・会員の村瀬隆宗さんにお話を伺いました。

GICSS (以下 G) : 月 1 回のペースで開催されているガイディングのアウトプット道場「オンライン C.C. Light」のナビゲーターとして活躍されていますが、始めたきっかけは？

村瀬隆宗 (以下村瀬) : 私自身、オンラインで気軽に参加できるアウトプット訓練の場があるといいなと思っていました。2024 年の東京の新年懇親会でその話をしたら、ランデル理事長に「あなたがやったらいいじゃない」と背中を押していただきました。

タイトルは研修委員みなで考えたのですが、「気軽に参加して欲しい」の気持ちを表して、既存の C.C. (チャレンジャーズ・サークル) に「Light」を付けました。



G : 実際にやってみてどうですか？

村瀬 : 参加したい研修でも、忙しさにかまけて見送ってしまうことがあります。自分が企画してナビゲーターを務めている以上、毎回参加するしかありません。私もプレゼンを用意して練習してから発表しているので、2 年ほど続けた結果、実際のガイディングで話せることが増えました。何よりも自分のためにやっている、という感じです。



G : 今後はどのようにしていく方針ですか？

村瀬 : 参加者の皆さんからは毎回、ガイディングに生かせる有益な情報をご共有いただいています。アウトプットだけでなく、そういう情報交換の場としても認識してもらえるように、私自身もテーマに関するデータや情報を積極的に集めてシェアしていきたいと思っています。



公式Instagram：
トップページ

G : 公式 SNS 担当としても活動されていますね。

村瀬 : GICSS の魅力をもっと広めて、仲間を増やしたいという思いでやっています。Instagram、Facebook、X など運用方法を模索しながらではありますが、今後もいろいろ投稿していきますので、会員の皆さんにもフォローやシェアなどの形でご協力いただけると嬉しいです！

G : 会員の皆さんのお力に大きく期待！ですね。本日はありがとうございました。



上山 千草（東京都）

こんにちは。リレーのバトンを受け取った
2025 年入会の上山千草です。

通訳案内士の資格は2018年に取得しました。
受験準備では他社教育機関にお世話になり、資
格取得後には新人教育も受けさせていただきました
が、当時は会社勤めをしていたため、実際
にガイドとして活動する機会を持てないまま時
間が過ぎていきました。

勤務先の航空会社で
海外支店サポートや
インバウンド関連の
業務を担当するよう
になり、訪日客対応の
最前線に携わる中で、
インバウンド需要の



ニューヨーク見本市にて(2010 年)

高まりを現場で実感しました。次第に「通訳ガ
イドとして日本の魅力を直接伝えたい」という
思いが強くなり、会社退職を一つの転機とし
て、知人の紹介を通じて 2025 年春に GICSS に
ジョインしました。入会当初は右も左もわか
らない状態でしたが、GICSS 事務局やランデルズ
コーディネーターの方々に一から丁寧にご指
導いただき、常に寄り添ってくださったことが
大きな支えとなりました。

学生時代から異文化への関心が強く、昨年夏
には「通訳ガイドのための異文化コミュニケー
ション講座」に参加しました。ランデル先生、
小早川先生のご指導のもと、メラビアンの法則
を皮切りに、国際マナーやアクティブリスニン
グ、アサーティブな表現まで、実技やプレゼン

テーションを交えながら体系的に学び直すこ
とができました。通訳ガイドの立場から異文化
コミュニケーションを再確認できたことは、今
後の活動における大切な土台になったと感じ
ています。

一方で、これから本格的にガイド業に取り
組むにあたり、不安もあります。
最大の悩みは「地図が読めない女」であるこ
とです。FIT のお客様をオーダーメイドでご
案内する自信はまだ十分ではありませんが、

GICSS 異文化コミュニケーション講師養成講座
(実技: 調査員役)

日々の研修や先輩方からの助言を通じて経
験を積み重ね、「経験値がすべて」という言
葉を胸に、少しずつ自信を深めていきたい
と思います。将来的には、伝統文化の継承に
関する背景まで丁寧に伝えられる通訳ガイ
ドになることを目標としています。今後も
学びを止めず、誠実に取り組んでまいりま
す。どうぞよろしくお願い致します。

<リリース情報>

毎月リリースが楽しみ、そして、即役にたつプログラムがどしどし登場しています。直近のリリース作品を紹介します。

*2025 年 10 月

プレゼンター：西岡拓哉
◆ガイド・スキルシリーズ：
自動車運転ガイドの心得



*2025 年 11 月

プレゼンター：田中多加子
◆国民食・ラーメン
◆日本のスナック菓子



*2025 年 12 月

講師：中島有二
◆専門講座：温泉を科学する



<2026 年の企画>

昨年に続き、人気の高い「実践：現場ガイドシリーズ」のリリース増加予定です。現在「東京下町（深川界限）」での撮影準備中。他にも「FIT 実践編」「ツアーでのトラブル事例集」など、ガイド・スキルの向上に直結する作品を企画中です。昨年から一部の作品で、編集時に AI の活用を始めました。進化し続ける「通訳ガイドアカデミア」をどうぞお楽しみに。

*GICSS 会員は 見放題コースを含む「全作品が **25%割引** で購入可能」です！

*クーポン CODE は、事務局便り（毎月末発行 新作リリース ML）を参照ください。

アカデミアコース一覧：<https://guide-academia.jp/courses>

= 編集後記 =

「高齢化」社会、業界、組織を強く実感する昨今です。高血圧、ドライアイで目が激痛、足の親指の爪剥がれる痛みで歩けない、〇十肩痛、眩暈…中身を変えていつも複数の問題を抱えるようになりました。“病院通いで忙しい”っていうのはこれかあ！新しい文化と融合していかなくちゃ、です。トホホ。でもまだ頑張るゾ！（よ）

102 歳の母を自宅介護中です。高齢者向け公助をフルに活用して、未知の世界を歩む 2026 年が始まりました。自らもその DNA を受け継いでいるはず？に感謝して、明るい介護を目指したいと思います。頑張り過ぎないようにガンバルゾ！（ま）

二季と呼ばれてしまうほど、秋が短かったです。月日が過ぎるのは早いもの、暮れの準備はお早目に、と思うこれを書いている 12 月です。（か）



NPO 法人 GICSS 研究会
〒156-0052
東京都世田谷区経堂
2-27-23

TEL: 03-3706-9861 (代表)
E-mail: adm@gicss.org
URL: <http://gicss.org/ja/>